

## 大垣さんのこと

宮崎勝己

私は大垣さんとは出身大学・大学院も違いますし、何より研究分野や研究対象が重なっていないこともあり、他の皆さんほど濃い付き合いがあったわけではありませんが、ここに少しだけ大垣さんについて書かせていただきます。

私が筑波で学位を取り、慶応での2年間の専任嘱託（今でいうポスドク）を経て、瀬戸臨海に助手として着任したのは1994年のことでした。着任するまでに瀬戸臨海関係者で多少なりとも付き合いがあったのは、クマムシの野田泰一さん位でしたが、それでも京大の臨海実験所にはかつて（私の院生時代には既に「かつて」となっていました）個性豊かな院生達が数多く巣くう梁山泊のような所だったことや、その院生・研究生らと伊藤立則さんとの確執のことについては、いろいろな人から聞かされていて、京大＝理屈っぽい賢い（あるいは賢いが理屈っぽい？順番が替わるとイメージも変わりますね）という世間一般のイメージと相まって、今でも瀬戸臨海のOBだという人達には、何とはなしに一種畏敬の念を抱いてしまいます。

さて私が瀬戸に着任した当時は、梁山泊状態は既に往事の事となっていて、教職員以外のスタッフは遊佐さんが研究生でいたのと院生が二人ただけで、今と比べてもかなり寂しい状態でした。そのような中、実験所図書室の前にプラスチックコンテナを搭載したカブが停まっていて、自分より一回り年上と思われる男性が書庫で調べ物をしたり、興田道子さんと親しげにしゃべったりする姿にしばしば遭遇することがありましたが、それが実験所OBの大垣俊一さんと誰かに教えてもらったのは、かなり時間が経ってからと記憶しています。その後は実験所構内や時に番所崎のフィールドで出くわしたときには挨拶をする位にはなりましたが、それ以上の関係になかなか進展出来なかったのは、研究分野の違いもあるでしょうが、大垣さんの持つ静かな雰囲気の中の闘志のようなものに、私の方が知らず知らずのうちに気圧されていたからかもしれません。

そんな私が最後に大垣さんと直接話を交わしたのは、田辺湾のイソアワモチについて話を伺った時はずです。おそらく今から2年以上も前になると思います。日本に産する「イソアワモチ」には実は2種含まれているという話が2007年に論文で出たのですが、その情報を基に、和歌山市の県立向陽高校のSSH（スーパーサイエンスハイスクール）の課題として、番所崎を含む田辺湾各所のイソアワモチ相を調べさせたことがありました。その時に大垣さんのいくつかの論文を参照させてもらったのですが、その中では2種を特に区別されてはいませんでした。しかしSSHの生徒さん達が調べてみたところ、2種が明確に

区別出来、場所によってはそれらが同所的に生息すること等を明らかにしました。その結果を大垣さんに見せる機会があり、いろいろとご意見を伺い、また情報をいただきました。その時大垣さんは彼らの「新発見」を思いの外喜んでくれて、私もあの大垣さんに田辺湾の磯の生き物に関する「新知見」を伝えることが出来たことで、ちょっとだけ誇らしい気分になったものです。その時の大垣さんの姿はやや疲れた感じで、以前に比べると近寄りたたい雰囲気が薄れていたように記憶していますが、それは後になってそういえば...、といった類いの思い込みによる偽の記憶かもしれません。

大垣さんの研究そしてその根底にある思想については、今となっては彼の残した数多くの著作群からしか推し量ることが出来ません。大垣さんの研究については、最後に「浅海生物相の長期変動・紀州田辺湾の自然史」が冊子体と PDF ファイルとで公開されていますが、これはあくまでダイジェスト版であり、その基となった原著群を纏めた全集的なものが出版されればいいのにというのは、門外漢の勝手な想いです。しかし、ある偉大な研究者が残した膨大な著作群を1冊の本にバインドする行為には、単なる著作リストの作成や、論文 PDF ファイルへのリンク先の集成なんかより大きな意味があると私は思います。とはいえ、例えば内海富士夫・時岡隆・原田英司といった瀬戸臨海の偉大な先達達でさえ、そのような形式の出版が成されていないのは、その編集にかかる労力や費用などを考えると致し方ないことかもしれませんが、個人的にはとても残念な気持ちになります。

最後に、これは蛇足だし、追悼文にはふさわしくないのかもしれませんが、大垣さんの命の終わらせ方だけは認めることが出来ません。もちろんこの事を声を大にして訴える気など毛頭ありませんが、研究上の知り合いやあるいは私の家族にその事に関して話をしなければならない場面が、今後あるかもしれません。もしそうする事で誰かが愚かな決断を留まってくれたならば、大垣さんと私の間に確かに存在した縁というものに、また違った意義を持たせる事になるものと思います。

(みやざき かつみ・京都大学瀬戸臨海実験所)